

三二泊センメタル右取立ニ於テ一應前記面案酌ノ親許ニ歸セシ度旨申出デタルヲ以テ十九日迎ヘニ行クニ依リ同日午右一晴ヲ期シ琴商電重板井停留所附近ニ待合ヘスバキ旨堅ク普約センメタルレ被告久米雪太郎附添シ其親許ニ取立ヲ送り届ケ被告久米雪太郎ハ十九日前記約束ノ場所ニ於テ取立ト落合ヒ面々同火ヲ高松市止塩町吉本恒次方ニ連戻リ其右同市藤塚町二十九番地ニ一家ヲ借入レ二十三日三至ルマテ同所ニ於テ米一ト同樽ヲ余儀ナクセシメ以テ誘拐ノ目的ヲ遂ゲタルモノナリ証拠ヲ案スルニ判不事案ハ

- 一、被告久米一及山本雪太郎、当公廷ニ於ケル各判不同趣旨ノ供述
- 一、被害者石原政江ニ対スル予審訊問調書中判不ニ照應スル被害疑案ノ

供述記載

ヲ綜合シテ之ヲ詭ム

仍テ判不犯罪事實ハ其証明アリタルモノトス
 法律ニ照スニ被告久米ノ判不行爲ハ各刑法第二百二十五条ニ該当スレヲ以テ其所定刑期範圍内ニ於テ被告久米一ヲ懲役三年ニ処シ被告久米雪太郎ニ付テハ共犯罪ノ情狀惻怛スベキモノアルヲ以テ同法第六十六條第六十八條ニ依リ其刑ヲ減輕シタル刑期範圍内ニ於テ同被告久米ヲ懲役拾月ニ処シ同法第二十一条ニ依リ被告久米一ニ對スル未決拘留日數全部ヲ其各本刑ニ算入シ訴訟費用ハ刑事訴訟法第二百三十七條第百三十八條ニ依リ被告久米両名ヲシテ連帶負擔センムニキモノトス
 一仍テ主文ノ如ク判決ス

昭和八年六月三日

高松地方裁判所刑事部

裁判長判事	三浦通太
判事	小林種吉
判事	久留実治